

16-1高分子と水・分離に関する研究会

2016年度界面動電現象研究会

主題 =水・高分子界面のダイミクスから見る生物資源と環境のコロイド工学

<趣旨> 土壌、食品、あるいは種々の生物材料は、我々にとって身近な存在ですが、その物性にはまだ多くの未解明な点を残しています。しかし、そこには、界面の不均一性やその場における水やコロイドの物性の表現が大きく関わること、分子運動から流体力学的なレベルへのスケールダウンが伴う階層的な問題として認識できることなど重要な共通点があります。近年、進歩の著しいソフトマター物理学は関係する問題に有益な情報をもたらすものと考えられます。共通点の認識は分野を超え、問題の理解を深め、応用を促進する新しい学術体系発展の可能性に繋がります。そこで、応用面におけるトピックス、ソフトマター物理学、関連する界面動電現象の計測原理やその標準化、その際の考え方のポイントなどについて分野横断的に俯瞰し、古典的視点も含め現時点での到達点を明らかにし、今後の展望について勉強する機会を設けることにしました。

主催 高分子学会 高分子と水・分離に関する研究会
共催 界面動電現象研究会 筑波大学リサーチユニット生物資源コロイド工学
協賛 (予定) 日本化学会 日本核磁気共鳴学会 日本分析化学会 応用物理学会 化学工学会 繊維学会 繊維機械学会 電気化学会 日本食品科学工学会 日本農芸化学会 日本生化学会 日本包装技術協会 日本機械学会 日本鉄鋼協会 日本膜学会 日本水環境学会 日本薬学会 日本油化学会 土壌物理学 日本レオロジー学会
日時 平成 29 年 3 月 6 日 (月) 9:40 ~18:00
会場 筑波大学東京キャンパス文京校舎 (〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1)
交通 地下鉄丸の内線茗荷谷駅下車徒歩 5 分

プログラム

- < 9:40 ~9:50 > 開会挨拶 (界面動電現象研究会) 足立 泰久
< 9:50~10:40 > 1) モデル土壌カラムにおけるナノバブルの移動特性 (東京大学農学生命科学研究科) 濱本昌一郎
<10:40~11:30 > 2) 食用油 / 生理食塩水界面における電気毛管現象 (産業技術総合研究所) 西村 聡
<11:30~12:20 > 3) 混合多糖溶液のゲル化 と網目構造及び物質拡散 (東京海洋大学海洋科学部) 松川 真吾
<13:10~14:00 > 4) セルロースナノファイバー分散系の (水和) 誘電分散とレオロジー (東京農工大学大学院農学研究院) 四方 俊幸
<14:00~14:50 > 5) 溶媒混合における高分子電解質のコンフォメーション変化 (京都大学理学部) 荒木 武昭
<14:50~15:40 > 6) ゲルの粘弾性相分離・破壊 -理論・実験・シミュレーション- (東京大学生産技術研究所) 田中 肇
<16:00~16:50 > 7) 荷電系ソフト粒子間の相互作用 (東京理科大学薬学部) 大島 広行
<16:50~17:40 > 8) 荷電粒子計測の標準化と ISO による測定ガイドライン策定の意義 (武田コロイドテクノ・コンサルティング) 武田 真一
<17:40~17:55 > 総合討論 司会、コメンテーター (筑波大学生命環境系) 小川 和義、小林 幹佳
<17:55~18:00 > 閉会挨拶 (高分子と水・分離に関する研究会) 八木原 晋

参加要領

- 1) 定員 100 名
- 2) 参加費(税込) 企業 10,800 円 大学・官公庁 5,400 円 学生 2,160 円
名誉会員・終身会員・フェロー・ゴールド会員・シニア会員 2,160 円
高分子と水・分離に関する研究会メンバー、筑波大学在籍者(職員及び学生) 無料
- 3) 申込方法 学会ホームページ <https://www.spsj.or.jp/entry/> からお申込
参加証、請求書(希望者のみ)を順次送付いたします。参加費は 3 月 6 日までに振込ください。
※振込手数料は振込人にてご負担くださいますようお願いいたします。
- 4) 振込先 銀行振込<三菱東京 UFJ 銀行銀座支店(普通) 1126232 公益社団法人 高分子学会>
郵便振替<00110-6-111688 公益社団法人 高分子学会>
- 5) その他 プログラムは予告なく変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

問合せ先 高分子学会 16-1 高分子と水・分離に関する研究会係
〒104-0042 東京都中央区入船 3-10-9 新富町ビル 6F
電話 03-5540-3771 FAX 03-5540-3737

行事参加申込 QR コード
<https://www.spsj.or.jp/entry/>

